

広げた視野



○…県母子寡婦福祉連合会の年次総会に出席した喜友名智子県議（おきなわ新風）。同会はひとり親支援に取り組むが「安定した仕事に就くニーズが高まっている」として、就労支援に難しさもあると指摘する。総

記者席

会でも就労をテーマにパネル討議があり、縫製業関係者や医薬品登録販売者などが経験を下で議論した。「経験談を聞いて支援する側も視野が広がった」と振り返る。広げた視野を存分に活用し、1人でも多くの親が自立して暮らせるよう支援を続ける決意。